

DtoD 遠隔専門医相談システム分科会

1. 分科会の目的

担当医がオンラインで専門医に相談できる遠隔 DtoD 専門医相談のシステムを日本で普及させるために必要な技術やルールの方針を定め、DtoD の遠隔医療の普及を目指すことを目的とする。

2. 令和 6（2024）年度活動実績と成果

①専門医への遠隔専門医相談を普及するにあたっては技術的障害やロールモデルが存在しないといった課題がある。普及のための理想的な形態を検討するために国内における遠隔専門医相談の実態調査を行った。

②厚生労働科学研究費補助金（免疫・アレルギー疾患政策事業）「患者視点に立ったリウマチ疾患のアンメットメディカルニーズの「見える」化と社会実装に資する研究」への協力。

3. 令和 7（2025）年度活動計画

遠隔専門医相談の技術の普及に関わる活動

引き続き国内における遠隔専門医相談の実態調査を行い、普及のための理想的な形態を検討することを目指す。

臨床データの収集と評価

①上記に関連して、収集した実際の遠隔専門医相談データを解析し、その質的/量的解析を行い、遠隔専門医相談の需要を調査する。

遠隔専門医相談の技術の有用性を検証する研究活動並びに学会等での報告

②上記内容を適宜学会・論文に発表することを目指す。

厚生労働科学研究費補助金（免疫・アレルギー疾患政策事業）「患者視点に立ったリウマチ疾患のアンメットメディカルニーズの「見える」化と社会実装に資する研究」への協力。

上記を通じて遠隔医療の推進の一助となる。